

付録 調査票

市民センター活動に関する館長さんへのアンケートのお願い

あまり冬の気配を感じられない今日この頃ですが、お忙しい毎日をお過ごしのことと拝察いたします。

さて、突然にこのようなアンケートをお願いするのは誠に恐縮ですが、下記の趣旨をご理解いただきまして、ご協力をお願いいたします。

市民福祉センターから市民センターに変わり、2年を経過しようとしているこの時期に、市民センターとしての課題や、今後の活動の方向性等が明らかになってきたことと思います。北九州市立大学都市政策研究所（産業社会研究所から改称）地域づくり研究会では、北九州市の地域づくりに関して数年の間取り組んでまいりました。その過程で、北九州市の地域づくりの公的な中核として福祉、防犯、子育て支援、環境リサイクル、生涯学習他の多岐にわたる活動を担う市民センターの活動方針や課題などをこのアンケートで把握し、今後の北九州市の地域の課題や市の政策的課題を明確にして行きたいと考えております。また、北九州市への政策的提言も視野にいられています。このような趣旨をご理解いただきアンケートにご協力をお願いいたします。回答は無記名ですし、率直なご意見をお願いいたします。

なお、回答後は返信用の封筒（切手は不要です）に入れて返送をお願い致します。

集計の結果をお知りになりたい場合は、以下の結果送付希望「あり」に○をつけて、集計結果の送付先を明記いただければ、送付させていただきます。集計に際して個人名や個別の市民センター名が使われる事はありません。

誠に恐縮ですが、回答していただいた後、**2月5日までに**返送していただければ幸いです。

ご協力のほど、宜しくお願い致します。

2007年1月25日

北九州市立大学都市政策研究所地域づくり研究会

【ご回答に際してのお願い】

回答は特に指定（自由記述や3つまで選んでください等）のない場合は回答選択肢の番号に一つだけ○をつけてお答えください。

回答は館長さんをお願いします

アンケートに関するお問い合わせ先

北九州市立大学都市政策研究所 石塚 優

093-964-4310

集計の結果送付希望 あり

送付先住所及びセンター名

(4) 生涯学習に関する予算についてどのように考えていますか。

1. 現状程度で十分だと思う
2. 十分ではないので、関係部局の企画事業なども取り入れて、補いながら工夫している
3. 年々予算縮小で、住民の学習ニーズに答えるのが困難になっている
4. 予算を使い切れずに残すこともある
5. 生涯学習は自己学習に任せればよいと思うので、市の予算措置は必要ない
6. その他 ()

(5) 生涯学習事業の企画・立案の方法について2つまで選んでください。

1. 主に館長が企画・立案している
2. 館長・職員・生涯学習推進コーディネーターなどで話し合っている
3. センターの担当職員か、生涯学習コーディネーターに任せている
4. センターとまち協の役員などが協議して決めている
5. まち協の生涯学習部が中心になって行っている
6. まち協の生涯学習部とセンターが相談して決めている
7. 特に決まった方法はなく、ケースバイケースで行っている
8. 住民の有志などから委員を公募し、企画委員会を設けて行う場合もある
9. その他 ()

(6) 「まちづくり協議会」の中に生涯学習部がありますか。

1. ある
2. ない
3. 今はないが検討中
4. その他 ()

(7) 生涯学習総合センターや、社会教育主事・主事補との関係についてお尋ねします。

1. 十分な連携がとれている
2. もっと緊密な連携がとれるようにすべきだと思う
3. ケースバイケースで連携できればよいので、特に問題は感じていない
4. それらの存在がよく見えない
5. あまり必要を感じない
6. よくわからない
7. その他 ()

問8 センター活動の企画についてお尋ねします。

(1) あなたが館長になってから、これまでにない新たなプログラム（新規事業）を企画したことがありますか。ない場合は問9へ		1. ある 2. 特にな 3. その他
(2) <u>新規事業を企画したことがある方</u> にお伺いします。ない場合は問9へお進みください。	① その事業名をお知らせください。	事業名称
	② 企画の際、まちづくり協議会とは別に、一般住民が参加する機会がありましたか。	1. あった 2. なかった
	③ 一般の方が参加する場合、どのような方法で参加しましたか。	1. 公募に応募する 2. センターでの活動を通して提案する 3. その他（具体的に)

問9 センターの運営についてお尋ねします。

(1) センター活動を活発にするために、人材の確保（掘り起こし）や育成について特別に取り組んでいることがありますか。		1. ある 2. 特にな い
(2) <u>(1) で取り組みをしている場合</u> 、その内容あるいは方法を具体的にお書きください。	内容や方法	
(3) 事務局体制についてセンターとして特に工夫していることがありますか。		1. ある 2. 特にな い
(4) <u>(3) で工夫している場合</u> 、その内容あるいは方法を具体的にお書きください。	内容や方法	
(5) センター事業の実施する際に、センターとして特に工夫していることがありますか。		1. ある 2. 特にな い
(6) <u>(5) で工夫している場合</u> 、その内容あるいは方法を具体的にお書きください。	内容や方法	
(7) センターの活動に関する情報を地域の人たちと共有する方法について、特に工夫していることがありますか。		1. ある 2. 特にな い
(8) <u>(7) で工夫している場合</u> 、その内容あるいは方法を具体的にお書きください。	内容や方法	

問10 行政との関係についてお尋ねします。

(1) センター活動をより活発にするために行政に望むことはありますか。	1. ある 2. 特にない
(2) (1)である場合、それはどういうことですか。具体的にお書きください。	内容や方法
(3) センター活動をより活発にするために地域にある企業に望むことはありますか。	1. ある 2. 特にない
(4) (3)である場合、それはどのようなことですか。具体的にお書きください。	望むこと
(5) まちづくり協議会や町内自治会等の市民センター運営に参加している団体を全て選んでください。	1. まちづくり協議会 2. 町内自治会 3. 子ども会 4. 老人クラブ 5. 婦人会 6. 校区社会福祉協議会 7. その他（具体的に)
(6) 自主財源はありますか（例えば古紙回収等）	

最後に館長さん自身についてお尋ねします。

(1) 性別を教えてください	1. 男性 2. 女性
(2) 年代を教えてください	1. 20歳代 2. 30～34歳 3. 35～39歳 4. 40～44歳 5. 45～49歳 6. 50～54歳 7. 55～59歳 8. 60～64歳 9. 65～69歳 10. 70～74歳 11. 75歳以上
(3) 館長をされる前のご職業は何ですか。	1. 役所関係 2. 学校長等 3. 民間企業等 4. その他
(4) 館長には公募でなられましたか	1. 推薦・任命 2. 一般公募 3. 現職 4. その他
(5) 任命の場合にはどのような経緯による任命ですか	1. 役所OB 2. 学校関係 3. 社会教育関係 4. 元館長 5. 民間企業 6. その他

ご協力ありがとうございました。

お手数ですが同封の返信用封筒に入れて返送をお願い致します。